

第529回 若き巨匠シリーズ

Young Virtuoso Series Concert at Nonaka Anna Hall in Shibuya

SMS
Support Music Society

根岸ひめの

Piano Recital

ラフマニノフ

楽興の時 Op.16

チャイコフスキー

ドゥムカ-ロシアの農園風景 Op.59

ほか



2025

3/19 水

お昼 14時 - 15時
13時15分 開場

ノナカ・アンナ ホール

東京都渋谷区道玄坂1-15-9

ノナカ・ミュージックハウス 6F

主催・チケット申込・お問合せ (事前予約制)
一般社団法人 サポートミュージックソサイエティ
<https://sms-tokyo.jp>

e-mail info@sms-tokyo.jp
TEL 03-5791-3070

全席自由 (税込)

一般
2,500円

SMS会員
1,500円



予約申し込みフォーム

協賛 野中貿易株式会社 / 東洋ピアノ製造株式会社 / 中央管財株式会社

後援 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

ダイナミックにして詩情に溢れたピアノズム（音楽評論家：真嶋雄大）

またひとり、気鋭の新人が現れた。桐朋からウィーン国立音大で研鑽を積んだ根岸ひめのである。そのピアノズムは鮮烈だ。研ぎ澄まされた美音とヴィルトゥオージティ溢れる技巧性、自然な息遣いと千紫万紅の色彩変化はみずみずしく清冽な風趣を醸し出す。YouTubeには、ラフマニノフ「ピアノ・ソナタ第2番」やリスト「スペイン狂詩曲」などがアップされているのでぜひ触れて戴きたい。またムソルグスキー「展覧会の絵」なども聴いたが、玲瓏なタッチによる輝かしい響き、淀みなく流れていく佇まいは比類なく、同時に肌理細やかに紡ぐ詩情はグラデーションのようなイメージーションを携えて芳醇なファンタジーを織り上げる。そしてなにより演奏が音楽的なのだ。

「若き巨匠シリーズ」デビューとなるリサイタルのプログラムは、ラフマニノフ「楽興の時」とチャイコフスキー「ドゥムカ」他。彼女は正統的なアプローチに立脚しながらスラヴの大地を思わせる情景や香り、そして人のドラマまでもダイナミックに表現してくれるに違いない。

次世代を担う新星の初登場に、ぜひ立ち会って戴きたい。



根岸ひめのねぎしひめの（ピアノ）

桐朋女子高等学校音楽科、ピアノ科を卒業。柴沼尚子氏、川島伸達氏に師事。2016年渡欧し、ウィーン国立音楽大学コンサートピアノ科に入学。ヤン・イラチェク・フォン・アルニム氏にピアノソロを、ペーター・シュマイヤー氏に室内楽を師事。

学士課程を卒業後、同大学修士課程を2023年3月に修了。第62回全日本学生音楽コンクール東京大会第一位、全国大会第三位、桐朋ジュニアコンペティション高校生部門第一位、第7回ダヌビアタレント国際コンクールハンガリー満点でのグランプリ、第8回アグスティンアポンテ国際コンクールスペイン第二位（最高位）を受賞。室内楽でも、ピアノトリオとしてウィーンコンチェルトハウス、ウィーン楽友協会ホールで演奏する。日本クラシック音楽コンクール全国大会で審査員を担当するなど、現在は後進の指導にも励んでいる。

会場までのアクセス ノカ・アナ ホール 東京都渋谷区道玄坂1-15-9 ノナカ・ミュージックハウス 6F

- 1 渋谷駅 JR中央改札 / メトロ ハチ公広場口
- 2 渋谷マークシティ 4F を「道玄坂上」方面に直進
- 3 正面扉出て左側の通路を進み、道路に出て右に進む
- 4 一つ目の角を左折する。左手4つ目の木製扉のビル

